

2. 本事業全体の概要

(1) 本事業の目的

日本再興戦略を踏まえ、セルフ・キャリアドックの導入促進・普及を図るため、モデル企業によるセルフ・キャリアドックを実践する。そして、その取組み事例を基に、企業の業種・規模、導入目的等に応じた「望ましい、多様な形態」のセルフ・キャリアドックのコンセプトを明確化し、これを効果的に普及するためのセルフ・キャリアドック導入の方針と展開（以下「導入の方針と展開」という。）を整備するとともに、これらを素材とした広報活動等により、セルフ・キャリアドック導入の機運の醸成を目指す。

(2) 本事業期間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の 2 年間。

(3) 主な事業内容

本事業の実施内容は、以下の通りである。（資料 3 参照）

図 1 セルフ・キャリアドック導入支援事業実施スケジュール

	2016年 4月	2016年 5月	2016年 6月	2016年 7月	2016年 8月	2016年 9月	2016年 10月	2016年 11月	2016年 12月	2017年 1月	2017年 2月	2017年 3月
セルフ・キャリアドック 導入支援事業推進委員会				1 回目 (7/21)		2 回目 (9/5)		3 回目 (11/8)			4 回目 (2/28)	
セルフ・キャリアドック 導入支援セミナー							[東京] 10/11 [大阪] 10/17					
モデル企業の募集						9/9～10/21						
導入キャリア・コンサルタント 等事前研修								[東京] 11/10,11 [大阪] 11/14,15				
モデル企業 セルフ・キャリアドック実施									モデル企業の実施プランに基づき実施			
モデル企業報告提出									- 実施プラン - 実施報告 等		中間 報告	

	2017年 4月	2017年 5月	2017年 8月	2017年 7月	2017年 8月	2017年 9月	2017年 10月	2017年 11月	2017年 12月	2018年 1月	2018年 2月	2018年 3月
セルフ・キャリアドック 導入支援事業推進委員会		5回開催 (5/26)			6回開催 (8/11)		7回開催 (10/5)		8回開催 (12/18)		9回開催 (2/23)	
セルフ・キャリアドック 導入ガイダンスセミナー								[東京][札幌] 11/7、11/20 [大阪][福岡] 11/27、11/30				
モデル企業 セルフ・キャリアドック実施	モデル企業の実地プランに基づき実施											
モデル企業報告提出等	事業結果等						導入の方 針と進捗					最終 報告

① 推進委員会の開催

有識者からなる推進委員会を設置し、平成28年度に4回、平成29年度に5回推進委員会を開催した。推進委員会では、セルフ・キャリアドックの効果的な導入方法等について検討するとともに、モデル企業におけるセルフ・キャリアドックの実施、セルフ・キャリアドックの普及方法等について支援・助言等を行った。

② 導入支援セミナーの開催

本事業においてモデル企業となることを希望する企業を対象に、セルフ・キャリアドックの概要を説明し（東京：平成28年10月11日、大阪：平成28年10月17日）、モデル企業を募集した。

③ モデル企業・導入キャリアコンサルタント等の選定

モデル企業として、既に自社でキャリアコンサルティングに取り組んでいる企業、ならびに従業員のキャリアコンサルティングに対して意欲的な企業について、業種・企業規模等のバランスを考慮し14社を選出した。選出されたモデル企業については、導入キャリアコンサルタント等（モデル企業におけるキャリアコンサルティングを実施する者のこと。選定方法については、後述。）を選定した。

④ 事前研修の実施

上記③で選出された導入キャリアコンサルタント等を対象に、導入キャリアコンサルタント等としての役割に関する2日間の事前研修を東京と大阪で実施した（東京：平成28年11月10～11日、大阪：平成28年11月14～15日）。事前研修では、キャリア健診の活用法、企業の人材育成上の課題を把握する方法、キャリアコンサルティングの具体的な技法等について学習した。

⑤ モデル企業におけるセルフ・キャリアドックの導入

モデル企業は、まず、自社の人材育成上の課題を明確にし、キャリアコンサルティングの対象層を定め、その対象層にキャリア健診等を通じて、従業員のキャリア意識の度合い

や、自社のキャリア形成支援各種施策に対する満足度等を把握した。その後、導入キャリアコンサルタント等が対象層に対してキャリアコンサルティングを実施した。キャリアコンサルティングは、本事業期間中に2回の実施を原則とした。

⑥ 事業の分析・報告（成果・課題等の把握分析等）

モデル企業の取組み事例を基に、企業の業種・規模、導入目的等に応じた「先行的に実施されている、多様であったりモデルになり得る（実践可能な）形態」のセルフ・キャリアドックのコンセプトを明確化し、これを効果的に普及するための「導入の方針と展開」を整備した。

⑦ 各般の広報活動等

セルフ・キャリアドックのコンセプト並びに上記⑥で作成した「導入の方針と展開」を広く普及させるため、導入ガイダンスセミナー（シンポジウム）を開催した（東京：平成29年11月7日、大阪：平成29年11月27日、札幌：平成29年11月20日、福岡：平成29年11月30日）。

(4) 実施体制

推進委員会は、キャリアコンサルティングに関する学識経験者や、企業現場においてキャリアコンサルティングの普及促進に取り組んできた有識者により構成した。

事務局は、株式会社セントメディアが受託し、厚生労働省人材開発統括官付参事官（若年者・キャリア形成支援担当）付キャリア形成支援室（旧職業能力開発局キャリア形成支援課）と協議を行いながら、本事業に係る運営を行うこととした。